

青森県商工会報

発行所
青森県商工会連合会

編集
総務・人事担当
青森市新町二丁目8の26
(県火災共済会館五階)

TEL 017(734)3394(代)

FAX 017(773)7249

年頭のご挨拶



青森県商工会連合会
会長 對馬 徹 弘

新年を迎え、商工会役員並びに会員の皆様にご挨拶申し上げます。本年もさらさら環境の中で、地域会員に対し、サービス

影響を受け、未だに厳しい状況下にあります。本県においても同様、競争激化、売上の低迷により、廃業を余儀なくされるなど会員の脱退はもたらんこと、組織率の低下が問題となり、危機感を抱いています。財政においても、財政確保が困難となり、さらに、政府の「三位一体の改革」により、小規模事業経営支援事業費補助金が平成十八年度から都道府県に全額移譲されることとなり、地方自治体が従来どおり予算確保していただけるかどうか、それにより、地域経済に深刻な影響が出ることを懸念しております。



賀 春 平成18年元旦

新年あけましておめでとうございます。青森県商工会連合会、商工会会員の皆様方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

對馬会長はじめ、関係の皆様には、常日頃から商工行政の推進に格別の

年頭挨拶

青森県知事 三村 申 吾



稲垣村の一町四村が合併し、つがる市商工会が誕生、中里町・小泊村が合併し、中泊町商工会、深浦町・岩崎村が合併し、深浦町商工会が誕生致しました。今年もさらさら環境の中で、地域会員に対し、サービス

このような環境の中で、地域会員に対し、サービス

また、東北新幹線新青森駅の開業が四年後に迫

また、東北新幹線新青森駅の開業が四年後に迫

年頭に当たって



全国商工会連合会
会長 清家 孝

新年明けましておめでとうございます。初春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年、我が国経済は、企業収益が改善し、設備投資や個人消費も増加するなど、緩やかな回復を示していると言われましたが、商工会地域の中小企業のおかれている現状は、原油や原材料の高騰、競争の激化などにより、景気回復を実感する声は少なく、依然として厳しい経営状況が続いております。

また、政府系金融機関の再編については、小規模企業者の最後の拠り所であるマル経制度の維持存続等を強く訴えて参りました。政府系金融機関の再編に当たっては、私共の主張は概ね理解されたと存じます。

そのためには、商工会・県連・全国連の連携を強化するとともに、会員に支持される事業を積極的に展開し、商工会の組織強化に努めることが必要であり、引き続き、引き続き、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

初春をめでたくお祝い申し上げます

平成17年度青森県商工会連合会役員名簿

会長	對馬 徹 弘	副会長	駒 嶺 剛 一	専務理事	五十嵐 昇	理事	北 紀 一	事務理事	三上 洋 一	副理事	蛸 沢 正 勝	理事	中谷 純 逸	理事	野 邊 地 町	理事	竹 林 秋 雄	理事	三 沢 市	理事	榎 庭 正 二 郎	理事	碓 ヶ 関 村	理事	今 誠 康	理事	金 木	理事	葛 西 秀 昭	理事	深 浦 町	理事	今 別 町	理事	佐 井 村	理事	相 内 喜 久 男	理事	今 別 町	理事	山 口 捷 夫	理事	佐 井 村
理事	川 嶋 靖 三	理事	田 本 家 規	理事	三 和 清 平	理事	田 中 由 輝	理事	松 橋 良 則	理事	田 子 町	理事	嶋 中 俊 彦	理事	三 厩 村	理事	中 田 勝 美	理事	二 本 柳 雄 作	理事	東 通 村	理事	葛 西 万 博	理事	泉 青 連	理事	中 美 久 里 子	理事	泉 女 連	理事	乳 井 章 男	理事	つ がる 市	理事	小 鹿 秀 敏	理事	蓬 田 村	理事	前 川 原 寛	理事	新 郷 村		

年頭所感



東北経済産業局
局長 本部和彦

平成十八年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中は、経済産業行政に対し深甚なる御理解と格別の御支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年の東北地域の経済動向をみますと、消費の伸び悩みや北東北における雇用の厳しさは残っているものの、自動車、半導体関連を中心とした製造業で設備投資が積極的に行われ、生産は上昇傾向を示し、企業の業況感

も改善するなど、経済情勢は後半期から緩やかに改善しつつあります。また、「義経」ブーム、山形県鶴岡市を舞台とした映画「蝉しぐれ」の公開、更にはプロ野球球団東北楽天ゴールデンイーグルスの誕生など、東北に関わる明るい話題が相次ぎ、経済にもプラスの影響を与えた年でもありました。こうした中で新年を迎えることができ、本年は東北経済が一層飛躍し、すことを期待しております。

東北地域の中小企業においては、発注元の要求を先取りする技術・製品の開発や、自主ブランドによる独自製品の開発に意欲を持っているものの、市場開拓、人材確保や資金調達などがネックとなり、苦戦する企業が見受けられる一方、独自の技術や連携に強みを持ち発注元の要求に対し迅速にかつ高品質で対応している企業も少なくありません。地域の競争力を強化させるためには、これら中小企業に対する支援が欠かれません。

中小企業の新事業創出に対する支援は、これまでにもBUYベンチャー東北運動の展開やLLP（有限責任事業組合）制度の創設などを行ってまいりましたが、昨年は異業種による新商品や新役務（サービス）の開発から販売・事業活動までを総合的にバックアップする新連携支援事業をスタートさせました。本事業は、緒に就いたばかりであり、地域企業の本格的な取り組みはこれから進むと期待されますが、本年は制度や成功事例のPRなどの普及に努めるとともに、地元の中堅・中小企業の経営資源を熟知している地銀、第二地銀、信金、信組といった金融機関との連携を深めながら、企業ニーズを掘り出すよう取り組んでまいります。

年頭のごあいさつ



国民生活金融公庫
青森支店長 宮川 斉

平成十八年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、公庫の業務につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年を顧みますと、県内景気は、一部に回復傾向がみられたものの、個人消費を含む最終需要については弱めに推移し、足踏み状態を抜けきれませんでした。商工会の皆様におかれましても、依

然として厳しい状況にあつたように思います。新たな年は、本格的な景気の回復を心から願うものであります。

昨年の政策金融改革におきましては、当公庫の機能につきまして皆様方に絶大なご理解・ご支援をいただきましたこと、あらためて感謝申し上げます。

この基本方針に従って、政策金融の抜本的改革が行われ、平成二十年度から新体制に移行することになります。私どももいたしましては、この基本方針の下で、当公庫に求められる役割を十分発揮できるように、今後も努力してまいります。

弘前支店長 山中 康裕
八戸支店長 米山 憲男
青森支店長 宮川 斉

国民生活金融公庫

ます。もとより、本年も商工会の皆様との連携により、青森県経済の安定、活性化を図るため、地域実情やお客様の視点に立って、サービスの向上にしっかりと取り組んでまいります。年頭のご挨拶とさせていただきます。



対馬会長『旭日小綬章』受章祝賀会

平成十七年度秋の叙勲に際し、当連合会対馬会長が栄ある『旭日小綬章』を受章され、その祝賀会が十二月十四日、青森国際ホテルにおいて盛大に開催された。

当日は県選出国会議員・県・全国商工会連合会・東北各県連合会・県内商工会・関係経済団体の代表者が多数出席し、発起人の駒嶺副会長から県内五十三商工会を代表して、対馬会長の長きにわたる商工業振興・発展の功績に対し深く敬意を表すとともに、今後も県経済発展のためお力添えをお願いし、栄ある受章の喜びを分かち合いたいと挨拶した。続いて三

21世紀にふさわしい競争政策の展開をめざして 独占禁止法が大幅に改正されました。

(平成17年4月27日公布、平成18年1月4日施行)

- 課徴金制度の改正
- 課徴金減免制度の導入
- 犯則調査権限の導入
- 審判手続等の改正

独占禁止法では、公正かつ自由な競争を守るため、私的独占、カルテル・談合を厳しく規制しています。また、取引上優越した地位にある事業者が取引相手に対して、一般的な商習慣に照らして不当に不利益を与える“優越的地位の濫用”をはじめ、不公正な取引方法を禁止しています。

商工会議所及び商工会の相談窓口で相談を受け付け、取り次いでいます。また、公正取引委員会に直接相談することもできます。

公正取引委員会事務総局
〒100-8987 東京都千代田区霞が関1-1-1
中央合同庁舎 第6号館B棟
電話 03 - 3581 - 5471 (代表)

公正取引委員会の相談窓口